

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：35009

学校名：西岡北中学校

## 改訂のポイント

- 札幌市全体の共通指標をはじめとする各種アンケートの分析結果から、課題の明確化を図る。
- 次期学習指導要領に向けた具体的な取組をより焦点化し、PDCAサイクルの確立を図る。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	☆見通しをもちながら、粘り強く主体的に学ぼうという意欲を伸ばすことができる子ども ☆「話し合いの方法」を身に付け、協働学習を通して自分の考えを広げ、深めることができる子ども		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○ICT機器の積極的な活用による授業と「分かる・できる・楽しい授業」の取組	<b>【成果】</b> ⇒「意欲的に授業に参加している」88%、ICT機器を利活用した授業が進んだ。	<b>【課題】</b> ◇「今の自分にとって、どのように勉強するのがよいか分かっている」69.6%とやや課題である
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○話し合いを通して、互いの意見交流を図りながら、自他ともに高め合う学習活動の工夫・改善（最重要）	<b>【成果】</b> ⇒「人の意見を聞いて、それを参考にして自分の考えを見直すことがよくある」94.2%と協働学習の成果が表れている。	<b>【課題】</b> ◇「授業中、自分の意見を進んで発言している」40.6%と積極性に課題がある。
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○朝の時間を活用した計画性ある学習活動の取組と、基礎・基本の定着学習	<b>【成果】</b> ⇒「勉強で同じ間違いをくり返さないように気を付けている」91.3%と意識が高い。	<b>【課題】</b> ◇普段から、計画を立てて勉強している」64%と課題である。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 学習の見通しをもちながら、主体的に学ぶ授業の構築を図る。		
	具体的な改善策（取組）	○各教科等のねらいに応じて、ユニット学習やグループ別学習を行い、意見交流を通して相互が高まる指導方法の工夫と改善を図る。 ○課題探究的な学習を指導計画の中に位置付け、授業の構築を図る。 ○TTや少人数指導など、個に応じた指導の一層の充実を図る。○学ぶ力を促すための学習評価を授業の中に位置付ける。 ○体験的学習の実践を進め、自他の思いや考えを深め、広げることのできる授業の構築を図る。 ○「さっぽろっ子『学び』のススメ」を活用し、学習習慣の確立を図る。		
方法	検証の方法	○各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノート、観察等） ○全国学力・学習状況調査や学校独自の調査結果等を活用 ○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用		